

行財政改革を着実に進めます

「市政改革基本方針」平成18年2月策定

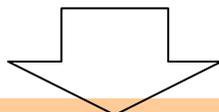
「市政改革基本方針に基づく今後の取組方針」平成20年3月策定

市民との改革の約束

☆経費を削減します☆

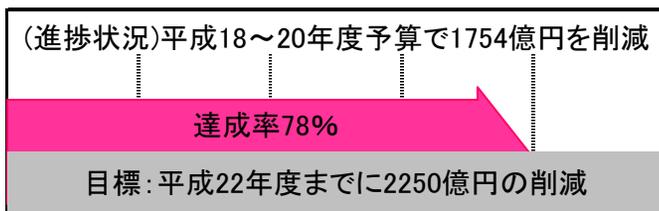
☆職員数を削減します☆

☆外郭団体等を改革します☆

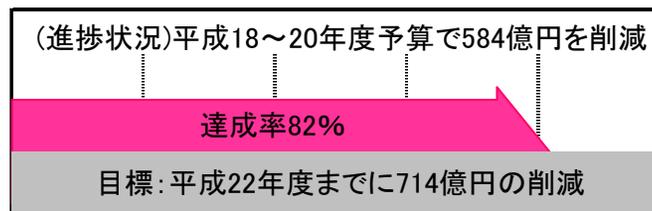


数値目標達成に向け着実に取り組んでいます

■経費の削減

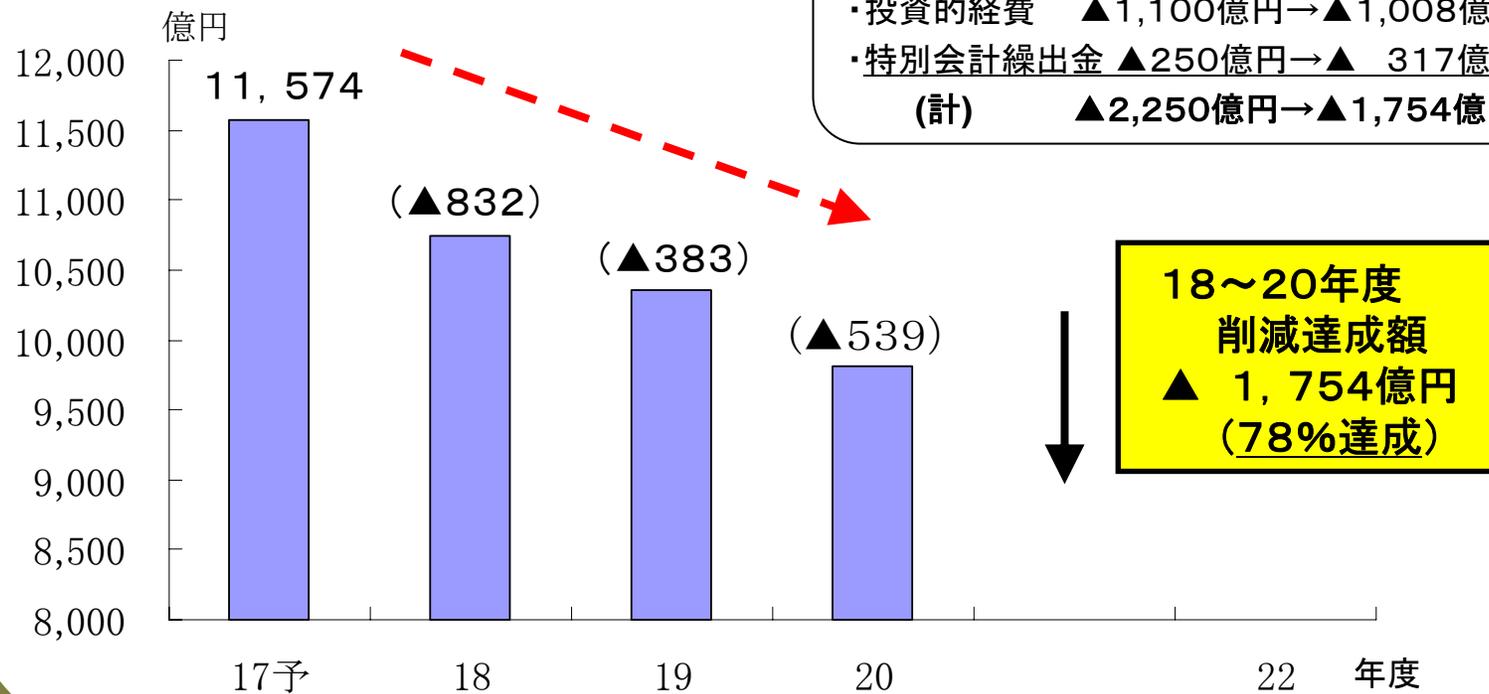


■市債発行額の削減



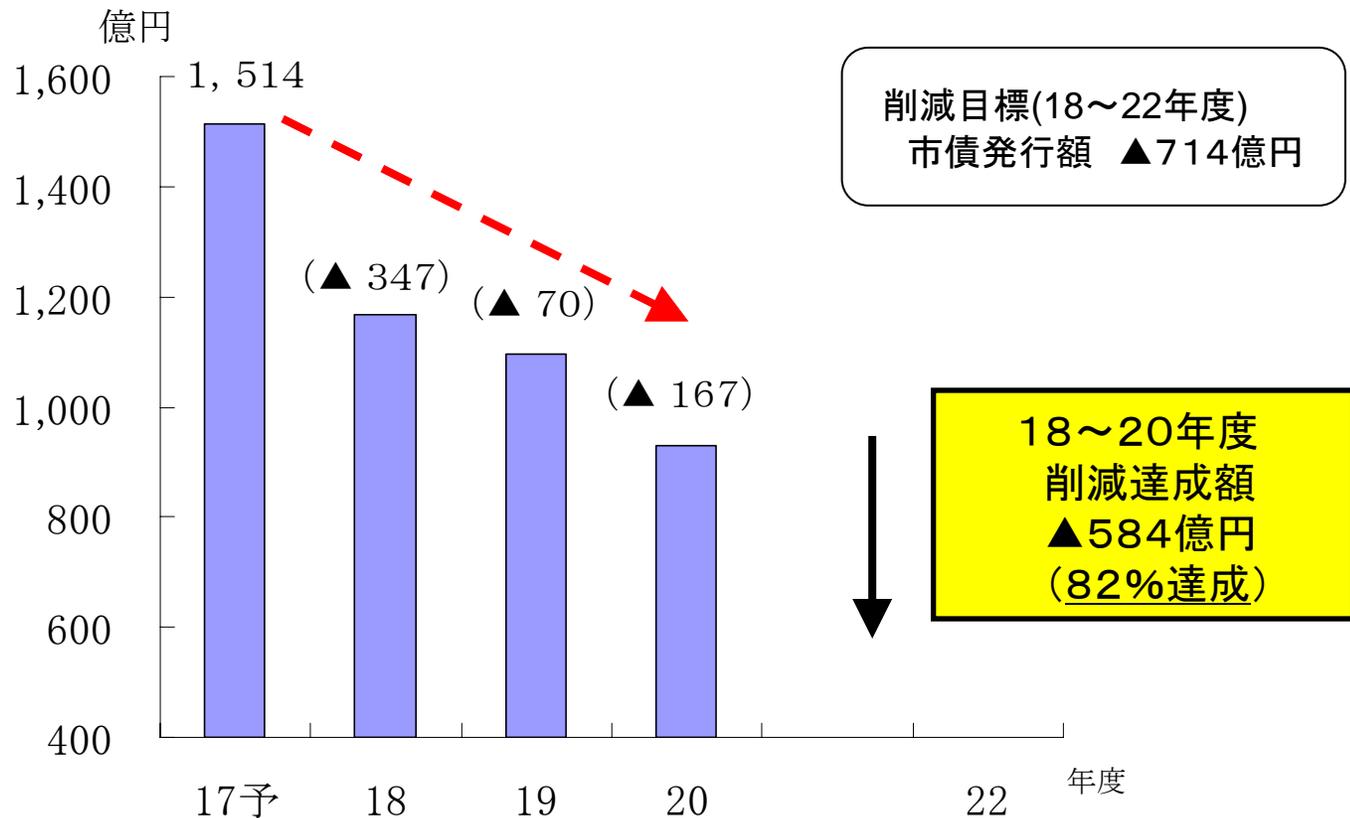
経費を削減しています

歳出削減状況(一般会計)(経常経費・投資的経費・特別会計繰出金(経常経費は扶助費・公債費を除く))



市債発行額を削減しています

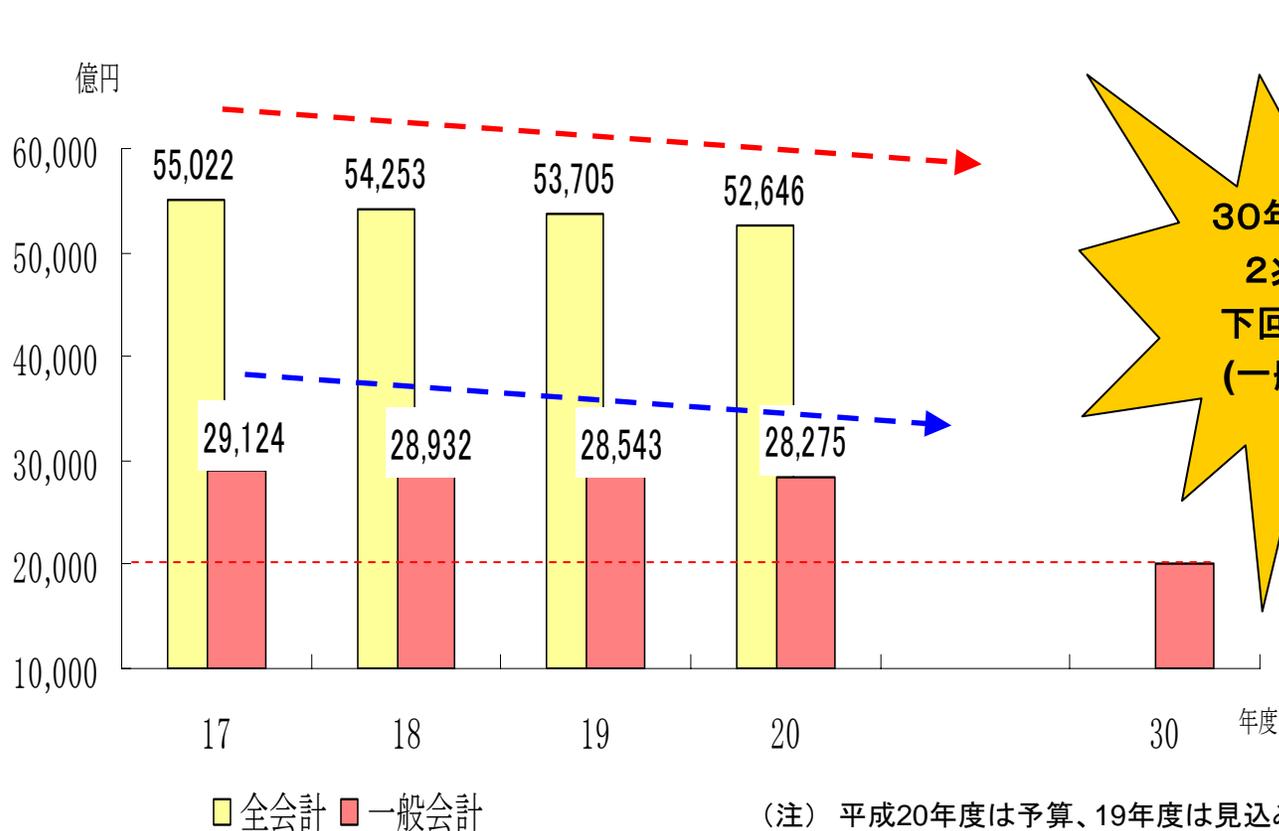
一般会計市債発行額(臨時財政対策債、減税補てん債を除く)



市債残高を減らしています

市債残高

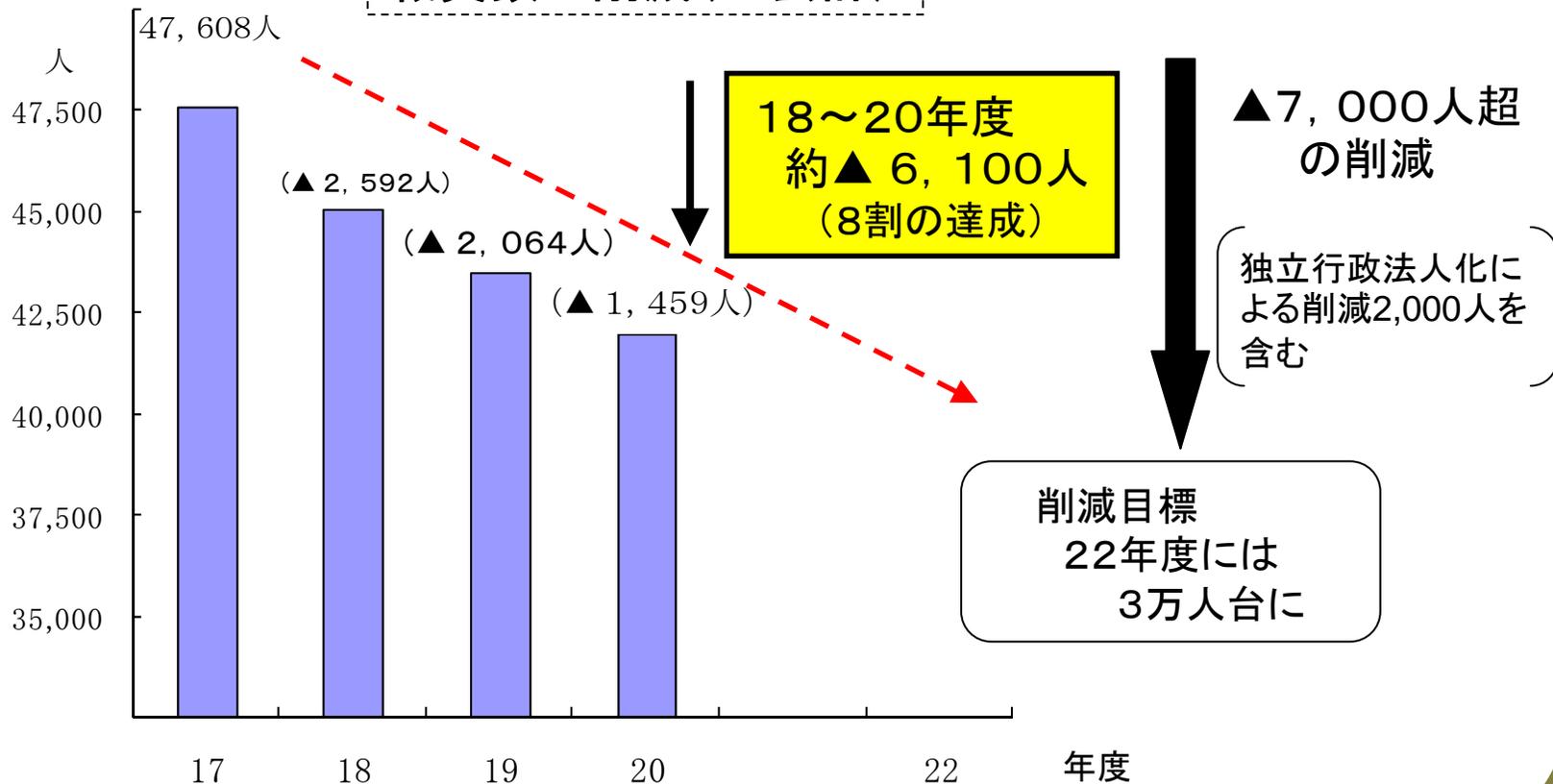
⇒ 一般・全会計ともに3年連続のマイナス



職員数を削減しています

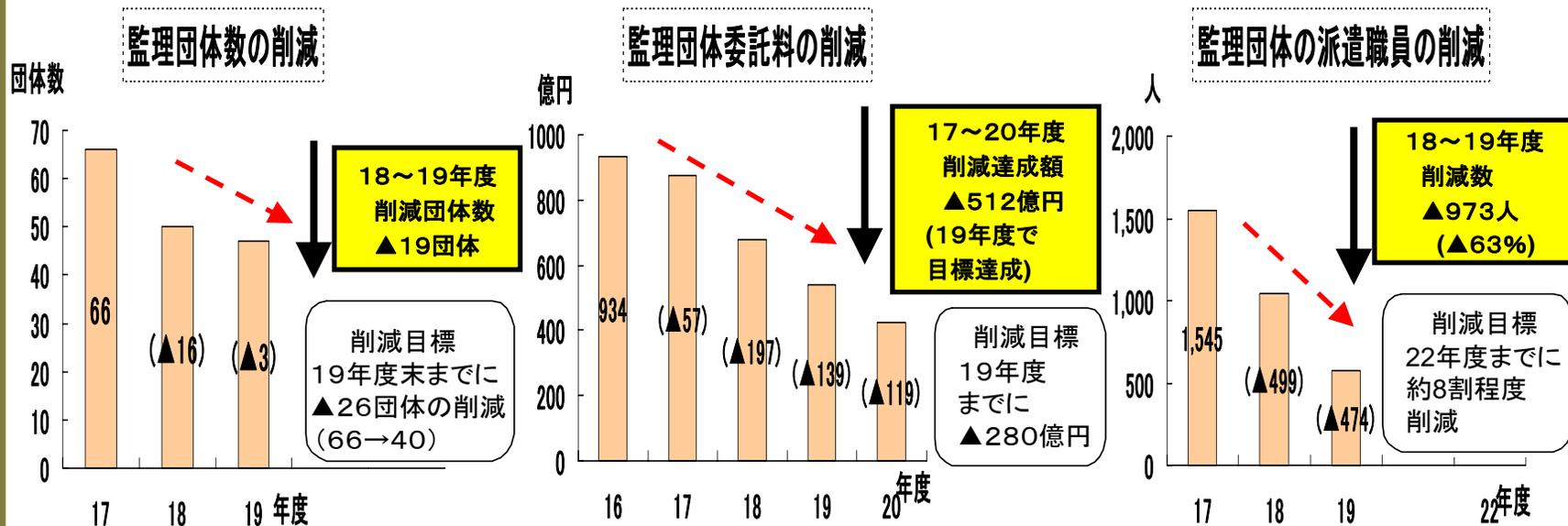
優秀な人材を必要最小限
の範囲で採用

職員数の削減(全会計)



(注) 17~19年度は10月1日現在、20年度予算人員

監理団体のさらなる改革を進めます



新たな改革計画を今年度中に取りまとめ、
より一層見直しを促進します

歳入歳出の見直しに取り組みます

公共事業の見直し

- ・新人工島土地造成事業の休止

経営形態の見直し

- ・工業研究所を地方独立行政法人化(平成20年4月)
- ・市民病院事業の地方公営企業法全部適用移行(平成21年4月予定)

歳入確保策の強化

- ・「市債権回収特別チーム」を設置し、約700億円(平成20年1月末現在)の未収金を圧縮

第3セクター等の健全化に向けて取り組みます

道路公社の経営改善対策

- ・道路公社の経営改善を図るため、経営改善計画を策定し、債務処理に着手

第3セクターの経営に関する打開策

- ・特定調停に基づき再建中の第3セクターWTCについて、「大阪市特定団体債権検討委員会」を設置し、経営再建策や財務リスク処理の手法等に関する中間とりまとめを行いました
- ・実現可能な案を早急に検討し、打開策を打ち出します